

京都市図書館のあゆみ（年表）

昭和25年12月28日	京都市教育委員会社会教育課で巡回文庫用自動車「青い鳥号」使用開始
昭和26年	京都市社会教育会館条例施行、京都市社会教育会館に図書室設置（旧十六会館跡）
	巡回文庫用自動車「青い鳥号」を社会教育課より社会教育会館に移管
昭和27年	京都市社会教育会館で図書の団体貸出開始
	京都市社会教育会館山科分館設置（旧東山区役所山科吏員派出所跡）
	（昭和53年左京分館、昭和54年南分館設置）
昭和34年11月	京都市社会教育会館改修工事竣工
昭和39年10月	巡回文庫用自動車「こじか号」使用開始（「青い鳥号」廃車）
昭和45年2月19日	巡回文庫用自動車「こじか号」（2代目）使用開始（京都桂LCより寄贈）
昭和47年4月3日	京都市教育委員会事務局内に京都市社会教育総合センター建設準備室設置
昭和48年4月7日	京都市社会教育会館山科分館移転開館（旧山科保健所跡）
	巡回文庫用自動車「洛東号」使用開始（京都洛東LCより寄贈）
昭和49年11月29日	巡回文庫用自動車「こじか号」（3代目）使用開始（京都南LCより寄贈）
昭和52年2月22日	富田保治氏が図書館建設資金1億円を寄付される
	（以後昭和55年8月27日までに5回にわたり総額4億円を寄付される）
昭和52年3月12日	京都市社会教育総合センター図書館基金条例制定施行
昭和52年3月25日	京都市社会教育委員会議「京都市社会教育総合センター構想案」意見具申
	（1行政区1図書館の整備を計画）
昭和53年6月27日	京都市社会教育会館左京分館開館
昭和54年6月21日	京都市社会教育会館南分館開館
昭和56年1月20日	中央図書館建築工事竣工
昭和56年2月6日	京都市教育委員会事務局内に京都市社会教育総合センター・京都市中央図書館開設準備室設置
昭和56年3月16日	財団法人京都市社会教育振興財団設立
昭和56年4月1日	京都市図書館条例施行 中央図書館設置
	巡回文庫事業を社会教育課より中央図書館に移管
	京都市社会教育会館は下京図書館として、各分館は山科図書館、左京図書館、南図書館として開館
	京都市図書館における事業実施を財団法人京都市社会教育振興財団に委託
昭和56年4月13日	中央図書館開館
昭和56年7月11日	中央図書館に巡回文庫用事務室兼車庫が完成
昭和56年12月5日	京都市図書館協議会設置
昭和56年12月19日	北図書館開館
昭和57年6月29日	醍醐図書館開館
昭和57年8月19日	右京図書館開館
昭和58年5月17日	東山図書館開館
昭和59年4月13日	京都市図書館協議会が「京都市図書館整備中期計画」策定
	●利用圏＝半径2km圏内人口5万人以上10万人未満
	●単独施設の場合の建物床面積＝700㎡以上、図書室部分床面積400㎡以上
	●蔵書冊数＝利用圏内人口1人当たり1冊、最低6万冊
	●業務処理＝全館コンピュータ化
	●地域図書館の増設＝1行政区1図書館
	+ 伏見区中心部、山科醍醐の中間地域、南区吉祥院、伏見区の淀川以南地域、西京区洛西、左京区岩倉、伏見区久我羽束師（全17館）
昭和59年7月	中央図書館で在宅貸出制度開始
昭和60年6月24日	巡回文庫用自動車「こじか号」4代目使用開始（京都北LCより寄贈）
昭和60年8月7日	西京図書館開館（1行政区1図書館完了）
昭和61年3月25日	向島図書館開館
昭和61年4月1日	京都市教育委員会事務局内に伏見中央図書館開設準備室設置

昭和61年12月9日	巡回文庫用自動車「橘号」使用開始（京都橘LCより寄贈）（「洛東号」廃車）
昭和62年4月20日	洛西図書館開館
昭和62年8月28日	伏見中央図書館開館
昭和63年8月17日	「テープ図書」貸出開始
昭和63年9月19日	移動図書館（巡回文庫）大幅改善（コンピュータ化と個人貸出開始）
平成2年1月	国立国会図書館とのオンラインシステム開始
平成2年8月8日	姉妹・友好都市と世界の時刻盤を中央図書館に設置（京都洛翠LCより寄贈）
平成2年8月30日	久我のもり図書館開館
平成2年10月17日	図書館連絡車使用開始（京都北LCより寄贈）
平成3年11月17日	京都市社会教育振興財団・中央図書館開館10周年記念式典、記念事業実施
平成4年4月7日	吉祥院図書館開館
平成4年4月23日	移動図書館自動車「こじか号」5代目使用開始
平成5年5月18日	山科図書館移転開館
平成7年4月18日	岩倉図書館開館
平成8年7月23日	京都市新中央図書館基本構想審議会発足
平成9年4月	京都市図書館情報網「ライブラリーネット」5か年計画（全館オンライン化計画）開始
平成9年4月29日	醍醐中央図書館開館（山科醍醐の中間地域）（「京都市図書館整備中期計画」完了（全17館））
平成10年4月13日	京都市図書館図書運搬システム「ブックメール」運用開始
平成10年6月27日	久世ふれあいセンター図書館開館
平成10年12月9日	京都市新中央図書館基本構想審議会が「中間答申」を市長に提出
平成11年5月	財団法人の名称を「財団法人京都市生涯学習振興財団」に変更
平成11年5月14日	左京図書館移転開館
平成11年12月23日	子育て支援総合センターこどもみらい館子育て図書館開館
平成11年12月24日	京都市新中央図書館（仮称）基本構想審議会が「最終答申」を市長に提出
平成12年5月15日	左京図書館の夜間・祝日開館実施（地域図書館で初めて実施）
平成13年7月18日	下京図書館移転開館、夜間・祝日開館実施
平成13年11月7日	京都市図書館情報網「京（みやこ）・ライブラリーネット」（全館オンライン化計画）完了 （平成9年度から5か年計画）
平成13年11月9日	京都市図書館・京都アスニー・財団20周年記念式典開催
平成14年1月25日	移動図書館自動車「橘号」廃車
平成14年3月25日	京都市図書館「音の文庫」事業開始（視覚に障害のある市民のための録音資料貸出、社会福祉法人京都ライトハウスに事業委託）
平成14年4月3日	移動図書館自動車「こじか号」6代目使用開始（財団法人日本宝くじ協会助成金の活用）
平成14年4月12日	京都市図書館情報誌「京図ものがたり」創刊
平成14年4月21日	「京都市子ども読書活動振興市民会議」発足（所管生涯学習部社会教育課）
	子ども読書の日（4月23日）を中心とした記念事業実施
平成14年4月29日	右京図書館夜間・祝日開館実施
平成14年10月9日	図書館情報システム「京（みやこ）・ライブラリーネット」再構築 ●京都市子育て支援総合センターこどもみらい館子育て図書館及び移動図書館のオンライン化 ●図書館ホームページ開設 ●インターネットによる所蔵情報公開（書名・著者名・所蔵館・貸出状況など） ●個人貸出冊数上限を各館5冊から全館10冊に改定（特別貸出は各館10冊から全館20冊に）
平成15年4月29日	祝日開館全館実施
平成15年5月1日	山科図書館・南図書館・洛西図書館夜間開館実施
平成15年7月20日	コミュニティプラザ深草図書館開館
平成16年1月～3月	図書特別整理（蔵書点検）全館実施
平成16年4月30日	北図書館・西京図書館夜間開館実施
平成17年4月13日	醍醐中央図書館に自動貸出機設置

平成17年4月14日	左京図書館に自動貸出機設置
平成17年4月23日	移動図書館車、京北地域へ巡回開始
平成17年4月25日	岩倉図書館・東山図書館夜間開館実施
平成17年10月1日	図書館ボランティア活動開始
平成18年1月5日	インターネットによる予約サービス開始
平成18年4月24日	吉祥院図書館・向島図書館・久我のもり図書館夜間開館実施
平成19年4月23日	久世ふれあいセンター図書館夜間開館実施
平成19年4月25日	醍醐図書館夜間開館実施（夜間開館全館実施（3中央館は従来より実施））
平成19年10月5日	図書館情報システム「京（みやこ）・ライブラリーネット」再構築
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自動音声応答サービス開始（利用状況確認、貸出延長が可能に）</li> <li>●携帯電話からの予約開始</li> <li>●インターネットからの貸出延長開始</li> <li>●図書館ホームページリニューアル(音声読み上げ対応、英語・中国語・ハンガルの案内掲載)</li> </ul>
平成20年3月31日	右京図書館閉館
平成20年4月1日	学校への団体貸出制度開始
平成20年6月30日	右京中央図書館開館
平成20年7月9日	C D ・ D V D の全館での予約・取寄せサービス開始
平成21年9月10日	図書館返却ポストを「地下鉄京都市役所前駅」及び「京北自治振興会図書室」に設置
平成22年4月	財団法人を公益財団法人へ移行し、名称を「公益財団法人京都市生涯学習振興財団」に変更
平成23年3月18日	図書館返却ポストを「地下鉄北大路駅」に設置
平成23年10月22日	中央図書館開館30周年記念事業実施(~29日)
平成23年12月28日	臨時開館（中央・右京中央・伏見中央・醍醐中央図書館）
平成24年4月20日	郵便による図書等の予約申込受付開始
平成24年7月～9月	図書館休館日の「クールスポット開放」実施
平成24年12月28日	臨時開館（こどもみらい館子育て・コミュニティプラザ深草図書館を除く）
平成25年1月23日	東余熱利用センター改修工事に伴う醍醐図書館臨時休館（～平成26年3月31日）
平成25年2月	協力貸出制度開始
平成25年2月8日	図書館情報システム「京（みやこ）・ライブラリーネット」更新
平成25年7月～8月	図書館休館日の「クールスポット開放」実施
平成25年11月	Eメールレファレンス開始
平成25年12月28日	臨時開館（こどもみらい館子育て図書館を除く）
平成26年4月	地域館の第2第4水曜日開館
平成26年6月	全館の開館時間を午前9時30分からに変更
平成26年7月～8月	図書館休館日の「クールスポット開放」実施
平成26年9月	ホームページのバナー広告募集開始（10月から掲載開始）
平成26年11月1日	耐震補強工事に伴う北図書館臨時休館（～12月25日）
平成26年11月19日	出前事業専用軽ワゴン車「青い鳥号」活動開始
平成26年12月28日	12月28日を開館日として位置付け、全館午後5時まで開館（こどもみらい館子育て図書館を除く）
平成27年7月	郵送・宅配による返却開始
	「デジ書」貸出開始
平成27年7月～8月	図書館休館日の「クールスポット開放」実施
平成27年10月	ブックリサイクル（不用図書の無償譲渡）開始
平成28年4月1日	隣接自治体との図書館相互利用開始（宇治市・大津市）
平成28年5月	デジ書図書再生機の貸出開始
平成28年5月～8月	土曜日の開館時間延長試行実施（午後7時まで 中央・右京中央・伏見中央・醍醐中央図書館）
平成28年7月	「サビエ（視覚障害者情報総合ネットワーク）」加入
平成28年7月～8月	図書館休館日の「クールスポット開放」実施
平成29年3月24日	移動図書館自動車「こじか号」7代目使用開始（一般財団法人日本宝くじ協会助成金の活用）

平成29年4月	京都市立芸術大学附属図書館との相互貸借サービス開始
平成29年6月～9月	土曜日の開館時間延長試行実施（午後7時まで 中央・右京中央・伏見中央・醍醐中央図書館）
平成29年11月	図書返却ポストを「阪急京都線烏丸駅」に設置
	京都府立図書館との図書の相互返却試行実施
平成30年2月9日	図書館情報システム「京（みやこ）ライブラリーネット」更新
平成30年7月	土曜日の開館時間延長本格実施（午後7時まで 中央・右京中央・伏見中央・醍醐中央図書館）
平成30年11月	京都府立図書館との相互返却「返却資料お預かりサービス」本格実施
平成31年3月27日	コミュニティプラザ深草図書館とのシステム統合により貸出カードを共通化
令和元年7月	醍醐中央図書館公式Twitter開始
令和元年9月	京都市図書館情報誌「京図ものがたり」第50号記念号発行
令和元年10月	京都市図書館公式Twitter開始
令和2年4月～5月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全館臨時休館（4月18日～5月22日）
令和3年2月	醍醐中央図書館公式YouTube開始
令和3年3月	西京図書館公式Twitter開始
令和3年4月	京都市図書館「子どもの本コンシェルジュ」誕生
令和4年1月	オンラインによる対面朗読開始（来館による対面朗読は昭和56年から実施）
令和4年4月	全館の平日の開館時間変更（コミュニティプラザ深草図書館を除く）
令和5年2月	図書館情報システム「京（みやこ）ライブラリーネット」更新
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ホームページの全面リニューアル（多言語翻訳機能、自動読み上げ機能、文字サイズ・色変更機能、端末の画面サイズにあわせたレスポンス対応を導入）</li> <li>●電子書籍サービスの導入</li> <li>●「スマホ図書館カード」の導入</li> <li>●「シリーズ予約」の導入（指定の順に借りることができるシステム）</li> </ul>
令和5年4月	京都市図書館「子どもの本コンシェルジュ」Ⅱ期生誕生
令和5年5月	新型コロナウイルス感染症法上の分類引き下げ（5類）に伴い感染症対策の見直し
令和6年2月～7月	能登半島地震被災者支援として、石川県七尾市民への電子書籍サービスの提供（2月5日～7月31日）